

長野県木曾町：木曾町地域脱炭素重点対策加速化事業



事業計画の特徴

- 未利用木材（C材、D材）から**地元の森林組合等がチップ燃料を製造し、バイオマスボイラーで活用**することにより、主伐→木材生産→木質バイオマス燃料の生産・消費→植林という**森林資源の循環利用**を町内で確立。山林を計画的に整備することにより、景観を守るとともに土砂崩れ等の災害対策を図る。
- 太陽光・蓄電池の設置等は、主に**地域金融機関（八十二銀行）が設立した地域エネルギー会社（八十二 Link Nagano）がPPA事業を担う予定であり、住宅における施工は地元事業者限定**することで、**地域脱炭素の基盤づくりに資するものとする**。
- 本事業を利用し太陽光発電設備を導入する事業者に向け、金利等を**優遇する制度融資メニュー**を地元の金融機関と連携し開発。
- また、個人向け太陽光発電設備と蓄電池の導入に対して、**町費による上乗せ協調補助**を実施。

| 事業計画の概要（民間） | | 再エネ：2,215kW |
|------------------------|--|-------------|
| 取組（個人） | 規模 | |
| 太陽光発電設備の導入 | <ul style="list-style-type: none"> 90件 450kW | |
| 蓄電池の導入 | <ul style="list-style-type: none"> 45件 270kWh | |
| 薪・ペレットストーブの導入 | <ul style="list-style-type: none"> 90件 | |
| 取組（事業者） | 規模 | |
| 太陽光発電設備の導入 | <ul style="list-style-type: none"> 41件 1,765kW | |
| 木質バイオマスボイラーの導入 | <ul style="list-style-type: none"> 2件 | |
| 事業計画の概要（公共） | | 再エネ：426kW |
| 取組 | 規模 | |
| 道の駅等への太陽光発電設備の導入（PPA等） | <ul style="list-style-type: none"> 4件 426kW | |
| 木質バイオマスボイラーの導入 | <ul style="list-style-type: none"> 2件 | |

事業計画の効果・費用

| 再エネ導入 | CO2削減 | 事業費 | 交付金額 | 計画期間 |
|---------|--------------|--------|-------|----------------------|
| 2,641kW | 33,129 t-CO2 | 16.2億円 | 4.9億円 | 令和6年度 ～ 令和10年度 |

取組のイメージ

木質バイオマス燃料供給拠点施設



導入予定のバイオマスボイラー設備のイメージ



太陽光発電設備を導入予定の道の駅

